

第 13 回まち交大賞 受賞地区一覧

賞	地区名	受賞者	概 要
国土交通大臣賞	砂沼周辺地区	茨城県 下妻市	まちづくりの積年の課題を解決する、拠点施設(にぎわい広場「Waiwaiホームしもつま」・地域交流センター「わいわいハウス」、観光交流センター「さん歩の駅サン・sunさぬま」)を整備し、市民協働で行った各種ワークショップで市民参加と担い手育成を目指し、官学連携のプレイメイキング手法の導入で整備効果を促進し、公民連携による施設の設計・施工・管理運営を実施。産官学連携した多様な主体による街づくりの推進体制が整った。
まちづくり達成大賞 (まちづくり情報交流協議会会長賞)	滝沢村役場 周辺地区	岩手県 滝沢市	さまざまな活動が複合化され、一つの拠点で実施することで、人と人、人と文化、人とまちが交流し、賑わいが生まれるプロジェクト「みんなでつくるふれあいの大屋根」⇒ビッグルーフ滝沢(交流拠点複合施設)を中心とした、地域を活性化させるためのまちづくりを実施。市の中心部としての都市機能の集約により、地域のみんが主体となった活動が盛んに行われ、経済も循環することで持続していくまちづくりを構築した。
創意工夫大賞 (都市みらい推進機構理事長賞)	JR 境港駅 前地区	鳥取県 境港市	年間 200 万人以上が訪れる水木しげるロードのリニューアル事業。歩道設置されたブロンズ像を見るために多くの来訪者が訪れ、生活道路自体が観光地化していたが、狭い歩道や、通過型の観光が課題であり、住民や関係者(有識者、商工関係、地元自治会・商店街、福祉関係等)が一体となり、「妖怪」の魅力を堪能できる世界で唯一の道を目指し、道路の 1 車線化、一方通行化による歩道の拡幅、全線にわたる演出照明等を実施した。
まちづくり 効果賞	新船岡地区	宮城県 柴田町	伊達家家臣の城下町であった当地区は、歴史的な街並を残しながら地域経済の中心として市街地が形成されてきた。居城跡である船岡城址公園は、県内で唯一「日本さくら名所 100 選」に選ばれている観光拠点となっている。住民との協働により施設更新や回遊拠点の整備を進め自然を体感して楽しみながら歩きたくなる都市空間を創出してにぎわいの再生に取り組んだ。
	恵庭駅西口 地区	北海道 恵庭市	土地区画整理事業と有料老人ホーム、医療モール、駐車・輪場、保育園、商業施設をテナントとする市街地再開発事業との一体的施行および、駅舎と再開発ビルを結ぶ空中歩廊、自転車駐輪場、駅前広場整備などの整備を同時期に行うことで、駅へのアクセス性の向上と交通結節点機能の強化、都市機能の集約を同時に進めることが可能となり、効率的に安全性、利便性の高いコンパクトなまちづくりを実現した。
まちづくり シナリオ賞	中条駅西口 周辺地区	新潟県 胎内市	駅周辺整備により、鉄道で分断されたまちを一体化し、既存ストック・まちの機能の連繋によりオリジナルの魅力を創出。 東西自由通路の建設による中条駅周辺地域の一体的整備と市域道路や公共施設の整備により総合的に新しいまちづくりを進め、住む人が安心・快適に暮らせる、人にやさしい魅力あるまちの形成を目指す。
	粟津温泉 地区	石川県 小松市	平成 24 年に廃業した温泉街の中心に位置する老舗旅館跡地について、住民や観光協会、旅館関係者が一体となった「跡地活用会議」において交流広場と位置付け、温泉街周辺と街なかの回遊拠点として、地元主体のイベント開催や、目で見て楽しめる演出を行うことで、温泉街の賑わい再生や周辺の活性化につなげるまちづくりを展開。